

事業番号	04 01 01	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	芸術文化活動推進事業			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-2-4 農山村産業クラスター形成プロジェクト63-5-2 誇りある暮らし実現プロジェクト		課・室	文化政策課		
	施策の総合的展開	7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり		E-mail	bunka@pref.nagano.lg.jp		
		2 文化芸術の振興		実施期間	S55 ~		

1 事業の概要

目指す姿	優れた文化芸術の鑑賞機会や発表の機会を広く県民に提供し、心豊かな暮らしの実現を目指す。 成果目標:文化芸術活動に参加した人の割合 62.5%(H24)→70.0%(H29)					
現状(予算編成時)	県民が芸術や文化に親しむとともに、文化芸術活動に参加し個性豊かな創造性を発揮できる環境が求められている。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 文化芸術振興基本法、長野県文化芸術振興指針				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○県民芸術祭参加者数:223,400人</li> <li>○県民文化会館・ウィーン楽友会館姉妹提携事業参加者数:3,200人(過去平均2,200人+特別公演1,000人)</li> <li>○伊那文化会館芸術鑑賞促進事業鑑賞者数:1,100人(H26実績1,103人)</li> <li>○セイジ・オザワ 松本フェスティバル鑑賞者数:90,000人(実行委員会設定値:目安値)</li> <li>○若手芸術家の発表の場の新規開拓:観光地ホテル等とのマッチング数 20組(3年間のパイロット事業)</li> <li>○アーティスト・イン・レジデンスin信州(AIRIS)による交流人口数:20,000人(H28)(H26実績15,000人)</li> <li>○アーティスト・イン・レジデンスin信州(AIRIS)による移住・定住者累計数:15人(H28)(H26実績8人)</li> </ul>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績		H28
				(当初)	(決算)	(当初)
		1.県民芸術祭開催事業	直接・負担金	7,897	7,812	(文化振興基金活用事業に統合)
		2.若手芸術家・観光コラボレーション事業	委託	2,866	2,866	0
		3.セイジ・オザワ 松本フェスティバル共催負担金	負担金	100,000	100,000	100,000
		4.県民文化会館・ウィーン楽友会館姉妹提携事業共催負担金	負担金	10,000	10,000	(文化振興基金活用事業に統合)
		5.伊那文化会館芸術鑑賞促進事業共催負担金	負担金	4,000	4,000	4,000
		6.首都圏における文化芸術発信事業	負担金	2,160	2,160	2,160
		7.信州の山岳文化創生事業	負担金	500	500	(文化振興基金活用事業に統合)
		8.信州文化会館ネットワーク事業	委託・負担金	8,783	7,628	(文化振興基金活用事業に統合)
		9.信州ミュージアムネットワーク化事業	委託	1,915	1,247	(文化振興基金活用事業に統合)
		10.アーティスト・イン・レジデンス in 信州(AIRIS)モデル事業(H27年度9月補正、H27年度2月補正)	負担金補助金	0	7,034	0
		11.文化を語るシンポジウム共催負担金	負担金	2,500	2,500	0
	12.地域創造負担金	負担金	9,507	9,507	9,664	
	13.その他共通経費	直接	1,461	3,451	3,681	
	14.文化振興基金積立(H27年度2月補正)	直接	0	180,000	0	
	15.文化振興基金活用事業	直接委託・負担金・補助金	(再掲 31,595)	(再掲 36,721)	68,553	
	16.日露交歓コンサート2016開催事業	委託	0	0	4,000	
		合計	151,589	338,705	192,058	

単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
事業額	前年度繰越				13,188
	当初予算	81,027	94,350	151,589	192,058
	補正予算		46,757	202,361	
	合計(A)	81,027	141,107	353,950	205,246
Aの財源	一般財源	49,533	111,228	284,471	107,706
	県債				
	国庫支出金			13,188	14,946
	その他	31,494	29,879	56,291	82,594
決算額(B)		81,576	141,093	338,705	
概算人件費	職員数(人)	1.77	2.57	2.70	3.50
	概算人件費(C)	14,617	21,223	22,345	28,966
概算事業費(B(A)+C)		96,193	162,316	361,050	234,212

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
県民芸術祭の参加者数	188,325人	223,400人	204,213人	未達成	221,600人
県文・ウィーン姉妹提携事業参加者数	2,126人	3,200人	3,271人	達成	2,400人
伊那文オペラ鑑賞者数	1,103人	1,100人	607人	未達成	1,100人
セイジ・オザワ 松本フェスティバル鑑賞者数	54,274人	90,000人	83,272人	未達成	90,000人
若手・観光マッチング数	20組	20組	33組	達成	—
AIRISによる交流人口数	15,000人	15,000人	13,535人	未達成	20,000人
AIRISによる移住・定住者累計数	8人	10人	8人	未達成	—

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民芸術祭は展覧会や公演など参加する事業が前年度より増加し、また参加団体が集客の努力をした結果前年度の入場者数を上回ったが、目標達成に至らなかった。</li> <li>・伊那文化会館オペラ鑑賞推進事業は、世界一流の歌劇場による芸術性の高いオペラであったが、平日の夜の開催であったため広報等による図ったものの集客が難しく、目標達成に至らなかった。</li> <li>・セイジ・オザワ 松本フェスティバルは、前年度の参加者を上回ったものの公演数の減少などの影響があり、目標達成に至らなかった。</li> <li>・AIRISによる交流人口及び移住定住者については関係者間の連携不足や、適切な情報発信ができず、目標達成に至らなかった。</li> </ul>
-------------	---

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度を「文化振興元年」としてスタートした新たな文化振興の取組をさらに推進するため、複数の専門分野からなる「芸術監督団」を配置するなど県内の文化活動を活発化し、長野県全体の文化芸術の底上げを図るよう文化振興施策に取り組んでいきます。</li> <li>・特に文化施設、又は美術館の連携事業や文化の担い手の育成などを行い、多くの県民が参加できる事業の充実を目指します。</li> </ul>